

出前授業一覧

実施施設	No.	出前授業名	対象学年	時 期
文化振興課	1	弥生っこ村のくらし 〈史跡地蔵田遺跡〉	小学5年～中学3年	通年
	2	秋田の文化財と歴史あれこれ	小学5年～中学3年	通年
秋田城跡 歴史資料館	3	寺内にあったお城の話 〈史跡秋田城跡〉	小学5年～中学3年 ※小学4年生以下でもお 気軽にご相談ください。	通年
	4	教室で秋田城を探検しよう 〈史跡秋田城跡〉	小学3年～小学6年	通年
千秋美術館	5	秋田の美術を知ろう	小学4年～中学3年	通年
	6	学芸員のお仕事体験	小学4年～中学3年	通年
	7	展覧会鑑賞 事前レクチャー	小学3年～中学3年	各展覧会の 会期末まで
赤れんが 郷土館	8	勝平得之について	小学3年～中学3年	通年
	9	関谷四郎について	小学3年～中学3年	通年
佐竹史料館	10	佐竹さんの時代と秋田	小学4年～中学3年 ※小学3年生以下でもお 気軽にご相談ください。	通年
	11	知る・見る・着る！よろい・かぶと	小学1年～中学3年	通年
県立博物館	12	昔の道具	小学1年～小学6年	通年
県立美術館	13	藤田嗣治壁画《秋田の行事》	小学3年～中学3年	通年

〈問合せ先〉

文化振興課 018-888-5607

秋田城跡歴史資料館 018-845-1837

千秋美術館 018-836-7860

赤れんが郷土館 018-864-6851

佐竹史料館 018-863-0770

秋田県立博物館 018-873-4121

秋田県立美術館 018-853-8686

文化振興課

(R7出前授業一覧：No. 1、2)

No. 1 弥生っこ村の暮らし〈史跡地蔵田遺跡〉	
概 要	史跡地蔵田遺跡（愛称「弥生っこ村」）の出土資料や復元整備された様子から、弥生時代の人々の暮らしと秋田の歴史について学ぶ。
内 容	御所野地区にある地蔵田遺跡は、日本で初めて発見された「木柵で囲まれた弥生時代前期の集落跡」として国指定史跡となり、市民が参加して手づくりの復元整備を行った。 地蔵田遺跡の出土資料や復元整備された遺跡の様子から、弥生時代の人々の暮らしや秋田の歴史について学ぶ。
対象学年	小学5年～中学3年
実施期間	通年
実施条件	パワーポイントを用いての授業。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。
その他	授業とあわせて、地蔵田遺跡を見学することを希望。

No. 2 秋田の文化財と歴史あれこれ	
概 要	市内に残る文化財を通じて、ふるさと秋田を感じるとともに、文化財指定の意義や、保護の重要性を学ぶ。
内 容	地域の文化や歴史をとおして、文化財の保護や活用の重要性を学ぶ。また、市内には多くの指定文化財があり、これらの文化財の定義や種別、指定するまでの経緯などを理解してもらう。
対象学年	小学5年～中学3年
実施期間	通年
実施条件	パワーポイントを用いての授業。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。



問い合わせ先：文化振興課文化財担当

TEL：888－5607

FAX：888－5608

E-mail：ro-edcl@city.akita.lg.jp

秋田城跡歴史資料館

(R7出前授業一覧：No. 3、4)

No. 3 寺内にあったお城の話＜史跡秋田城跡＞	
概 要	高清水丘陵に位置する国指定史跡秋田城跡について画像と出土資料を通じて学び、奈良・平安時代における秋田の様子を知る。
内 容	国指定史跡秋田城跡は出羽国(現在の秋田・山形両県)の行政・軍事・文化の中心施設として、重要な役割を果たしてきた。 秋田市の成り立ちを知るうえでも重要な遺跡である秋田城跡について、発掘調査で得られた出土資料や画像を通して学び、ふるさと秋田への理解や郷土愛を育む。
対象学年	小学5年～中学3年 ※小学4年生以下でもお気軽にご相談ください。
実施期間	通年
実施条件	パワーポイントを用いての授業。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。
その他	授業時間は60分～90分程度。うち30分は出土資料を実際に観察したり触れたりする時間とするが、授業時間が短い場合は要相談。

No. 4 教室で秋田城を探検しよう＜史跡秋田城跡＞	
概 要	史跡秋田城跡の概要を復元建物や出土した遺物を中心に学び、秋田城跡や歴史、郷土への興味につなげる。
内 容	国指定史跡秋田城跡は出羽国(現在の秋田・山形両県)の行政・軍事・文化の中心であった重要な地域である。 史跡公園にはいくつかの重要な建物を立体的に復元しており、古代の様子を知ることができる。また、長年の発掘調査の結果、貴重な遺物が数多く出土、それらは歴史資料館に展示されている。これらの紹介と学びを通じ秋田城や郷土の歴史への興味につなげる。
対象学年	小学3年～6年
実施期間	通年
実施条件	パワーポイントを用いての授業。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式の準備。



問い合わせ先：秋田城跡歴史資料館

TEL：845－1837

FAX：845－1318

E-mail：ro-edac@city.akita.lg.jp

千秋美術館①

(R7出前授業一覧：No. 5、6)

No. 5 秋田の美術を知ろう	
概 要	千秋美術館が所蔵する絵画作品を通じて、郷土の美術への親しみや誇りを育む。
内 容	秋田ゆかりの画家たちが描いた作品を千秋美術館の代表的な所蔵品のなかから紹介。秋田蘭画や日本画の平福穂庵・百穂父子、寺崎廣業、洋画の岡田謙三や小西正太郎、廣幡憲らの作品を通じて、郷土の美術への親しみや誇りを育む機会とする。
対象学年	小学４年～中学３年
実施期間	通年
実施条件	パワーポイントを使用。ＰＣ、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。
その他	・４５分～６０分程度（授業時間に合わせて調整） ・実施日時については、事前調整が必要。

No. 6 学芸員のお仕事体験	
概 要	美術館の展示を見るだけでは分からない「学芸員」の仕事の一部を体験する。
内 容	美術館で働く「学芸員」とはどんな仕事なのか。美術作品の取り扱いや調書の作成など、実際の作品を用いた体験を交えながら、知られざる学芸員の世界を紹介する。
対象学年	小学４年～中学３年
実施期間	通年
実施条件	パワーポイントを使用。ＰＣ、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。
その他	・４５分～６０分程度（授業時間に合わせて調整） ・実施日時については、事前調整が必要。

千秋美術館②

(R7出前授業一覧：No. 7)

No. 7 展覧会鑑賞 事前レクチャー	
概 要	千秋美術館で開催される企画展、コレクション展について、事前にその見どころや作品について学ぶ。
内 容	国内外の優れた美術を紹介する展覧会や秋田ゆかりの作家を中心とした千秋美術館のコレクションを紹介する展覧会の概要や作品について事前に紹介し、美術館での鑑賞体験をより充実させる。 ○英国キュー王立植物園 おいしいボタニカル・アート 4月26日（土）～6月22日（日） ○ミネバネ！現代アート タグチアートコレクション 7月19日（土）～9月7日（日） ○宇野亜喜良展 9月27日（土）～11月9日（日） ○「視線」で楽しむ美術 11月22日（土）～1月18日（日） ○寺崎廣業展 ー清らかに、雄大にー 1月31日（土）～3月15日（日）
対象学年	小学3年～中学3年
実施期間	各展覧会の会期末まで
実施条件	パワーポイントを用いての授業。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。授業と合わせて、各展覧会を観覧することを希望。
その他	・45分～60分程度（授業時間に合わせて調整） ・実施日時については、事前調整が必要。

問い合わせ先：千秋美術館

TEL：836－7860 FAX：836－7862

E-mail：ro-edss@city.akita.lg.jp

赤れんが郷土館

(R7出前授業一覧：No. 8、9)

No. 8 勝平得之について	
概 要	ふるさと秋田を木版画に彫り続けた創作版画家勝平得之。秋田が生んだ先人について学びながら、その作品の魅力、描かれている秋田の風俗などを知る。
内 容	秋田市鉄砲町(現在の大町6丁目)に生まれ、郷土秋田の自然や風俗をテーマに創作を続けた木版画家勝平得之は、絵・彫り・摺りという版画制作の工程を独学で学び、独自の色鮮やかな作風で知られる。秋田が生んだ先人の作品を通して、その生涯と業績について学び、ふるさと秋田への理解や郷土愛を育む。
対象学年	小学3年～中学3年
実施期間	通年
実施条件	・パワーポイントを用いての授業。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。
その他	・授業とあわせて、勝平得之記念館を見学することを希望。

No. 9 関谷四郎について	
概 要	秋田市出身の鍛金家で、人間国宝の認定を受けた関谷四郎。秋田が生んだ先人について学びながら、その作品の魅力について知る。
内 容	秋田県出身で、現在の秋田市外旭川に生まれた人間国宝(重要無形文化財保持者)関谷四郎は、金属工芸の鍛金(金槌 ^{たんきん} などを使って金属の形を整え、作品を作る技法のこと)という分野で、大きな業績を残した作家である。秋田が生んだ先人の作品を通して、その生涯と業績について学び、ふるさと秋田への理解や郷土愛を育む。
対象学年	小学3年～中学3年
実施期間	通年
実施条件	パワーポイントを用いての授業。PC、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。
その他	授業とあわせて、関谷四郎記念室を見学することを希望。

問い合わせ先：赤れんが郷土館

TEL：864－6851 FAX：864－6854

E-mail：ro-edak@city.akita.lg.jp

佐竹史料館①

(R7出前授業一覧：No. 10)

No. 10 佐竹さんの時代と秋田	
概 要	秋田藩主佐竹家と江戸時代の秋田について学ぶ。
内 容	佐竹史料館の所蔵品を紹介するとともに、秋田藩主佐竹家、藩政期の秋田について気軽に親しんでもらい、郷土への知識と理解を深める。また久保田城と千秋公園の歴史、御物頭御番所、復元された御隅櫓などの史跡を解説する。
対象学年	小学４年～中学３年 ※小学３年生以下でもお気軽にご相談ください。
実施期間	通年
実施条件	・パワーポイントを用いての授業。ＰＣ、プロジェクター、スクリーンなどの必要機材一式を準備すること。 ・授業とあわせて久保田城と千秋公園の見学も可能（要相談）。
その他	４５分～９０分程度（授業時間に合わせて調整可）



佐竹史料館②

(R7出前授業一覧：No. 11)

No. 11 知る・見る・着る!よろい・かぶと	
概 要	レプリカ甲冑を使用する簡単な解説と着用体験。
内 容	初代秋田藩主・佐竹義宣所用のレプリカ甲冑を使用しながら、佐竹史料館所蔵の甲冑と見どころ、魅力などを簡単に解説する。また実際に着用することで、甲冑の重量感や着心地を疑似体験してみる。鎧（よろい）や兜（かぶと）への興味をきっかけに、歴史に対する関心を深めてもらう。
対象学年	小学１年～中学３年
実施期間	通年
実施条件	・１授業での着用人数は要相談。 ・資料画像あり。ＰＣ、プロジェクター、スクリーン等の必要機材一式を準備願います。
その他	４５分～６０分程度（授業時間に合わせて調整可）



問い合わせ先：佐竹史料館

TEL：８６３－０７７０ FAX：８６３－０７７１

E-mail：ro-edst@city.akita.lg.jp

秋田県立博物館

(R7出前授業一覧：No. 12)

No. 12 昔の道具	
概 要	秋田県内で使われていたさまざまな生活道具を紹介します。
内 容	秋田県内で古くから使われていた農具や生活道具の用途を説明した上で、秋田県の歴史や地域性についても紹介する。一部の道具については実際に手に取って見てもらう。
対象学年	小学１年～小学６年
実施期間	通年



問い合わせ先：秋田県立博物館

TEL：８７３－４１２１

FAX：８７３－４１２３

E-mail：info@akihaku.jp

秋田県立美術館

(R7出前授業一覧：No. 13)

No. 13 藤田嗣治壁画《秋田の行事》	
概 要	洋画家・藤田嗣治が制作した大壁画《秋田の行事》について解説
内 容	《秋田の行事》には、昭和12年当時の、秋田の祭りや年中行事、冬の日常風景、歴史、産業などが描かれている。壁画に描かれた様々なモチーフを詳しく解説し、《秋田の行事》に込めた藤田嗣治の思いを読み解く。 あわせて壁画の依頼主である秋田市の資産家・平野政吉と藤田の交流も紹介する。
対象学年	小学3年～中学3年
実施期間	通年
実施条件	《秋田の行事》のレプリカを用いての授業。美術館に保管しているレプリカを学校側で輸送すること。
その他	・授業とあわせて、秋田県立美術館でほんものの《秋田の行事》を鑑賞することを希望。 ・実施日時については、展示替え等で対応できない日があるため、事前調整が必要。

問い合わせ先：秋田県立美術館

(指定管理者 公益財団法人平野政吉美術財団)

TEL：853－8686 ／ 833－5809

FAX：836－0877

E-mail：hirano@cna.ne.jp